

2021

# 同友しずおか 8

「入ってよかった」「続けてよかった」「企業も地域もよくなった!」

VOL.513



私の逸品

キーマン静岡

ディンプルキーにも対応  
する自動鍵製造装置



静岡県中小企業家同友会



## 中小企業家同友会とは

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。

### 同友会3つの目的

#### 1 よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

#### 2 よい経営者になろう

同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

#### 3 よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

●社長はいつも孤独

●経営の成功体験しか聞けない

●目の前の仕事に追われる毎日

●指示待ち社員ばかり

●経営の悩みを相談する仲間ができた

●失敗談から勇気とヒントをもらえた

●将来の会社のビジョンができた

●自発的な社員が増えた

その答え、  
同友会にありました。

会 員 募 集 中

経営者同士だからこそ話せる  
悩み、解決へのヒント、将来への展望。  
体験してみませんか？

静岡県中小企業家同友会 TEL/054-253-6130  
〒426-0037 静岡市葵区東町三丁目1番6号 FAX/054-253-7120 Email/kyouka@cdkyouka.jp

## ◆静岡同友会 2025年ビジョン 「企業づくり・地域づくり・同友会づくり」

### ◆ 企業づくり ◆

私たちは、関わる全ての人々が「成長」と「幸せ」を実感できる企業をつくります

### ◆ 地域づくり ◆

私たちは、中小企業と地域が手を取りあい、人々の幸せが見える地域をつくります

### ◆ 同友会づくり ◆

私たちは、企業と地域を守る経営者の<sup>きょうじ</sup>矜持と努力を結集し、  
学び・気づき・ワクワク溢れる活動を通して県下1500名会員を実現します

## 2025年ビジョンの実践

【第2回】

「大きな枠組みの変化」を  
「待ち望んでいた機会」へ

新連載「2025年ビジョンの実践」では、ビジョンプロジェクトメンバーが静岡同友会2025年ビジョンを自社の未来と重ね合わせ、いかに実践していくかをコラム形式で毎月掲載していきます。

「地域づくり」のビジョンの中に、「パラダイムシフトに直面したとき」とあります。「地域との関係を密にし、変化に迅速に対応する関係を築きます」と続くのですが、わが社では、今期のテーマとして「傾聴」を掲げています。「聴」の文字を分解して、まわりで起こっていることを耳と目と心で大きく意味します。「まわり」とは社内・取引先・顧客・地域、あらゆる場面です。このテーマを全社員に投げかけました。それぞれが自分のアンテナを立て、自分で感じ、自分で考え、自分で行動する。それを当たり前化するにはどうしたらいいか、身についたものとして実践に繋げるにはどうしたらいいか、という自問への回答の一つでした。傾聴することからすべてがはじまる、まさに進化し続ける集団への道だと考えます。

「企業づくり」のビジョンの中に、「成長と幸せを実感できる」とありますが、自ら発することで実感に伴う成長・幸せが得られるのではないのでしょうか。「同友会づくり」には、「学び・気づき・ワクワク溢れる活動」とあります。経営のパートナーであり、理念の実現者である社員とともに、まさに「共育」の考え方を根底に「大きな枠組みの変化」を「待ち望んでいた機会」と解釈することで、ワクワクする一年にしたいと考えています。

青山 達弘氏（㈱青山建材工業／県副代表理事・静岡支部）



# ディンプルキーにも対応する 自動鍵製造装置

キーマン静岡 (志太支部)

代表 白井 夏樹氏



取材陣と白井氏 (右から2番目)



様々な事例に対応するために  
多様な部品を取り揃えている

鍵を失くして途方に暮れたこと  
とはありませんか? そんな時、  
鍵のトラブルを解決してくれる  
人の存在はどんなにありがたい  
でしょうか。特に複製が難しい  
ディンプルキーや自動車のス  
マートキーの場合、特殊な技術  
と装置が必要です。  
キーマン静岡 代表の白井夏  
樹氏は「日本車だったらどんな  
鍵でも対応できますし、住宅で  
したら、鍵を壊すことなく2階  
の窓から住宅に入り、玄関を内  
側から開ける対応までできま  
す」と自信もって言います。  
鍵専門のサービスショップで修  
行したのち、2017年に同社  
を立ち上げた白井氏。スマート  
キーにも対応できるMIRACLE  
A9V3コンピュータ制御の  
装置も導入しています。

## 独立当初の営業活動

通常、自動車を購入した場合、  
スマートキーは2つあります。  
しかし、中古の軽自動車のマー  
ケットでは、鍵が1つしかない  
場合や、購入してしばらくする  
と鍵が壊れてしまう場合があります。  
中古車販売店では、そんな  
場合、保証期間に該当すれば  
販売店の費用負担で修理するか、  
純正を用意する必要があります。  
そうなるとう中古車販売のマー  
ジンの何割かが鍵の修理代となっ  
てしまいます。しかし、同社に  
修理や複製を依頼すれば、純正  
価格の割増の費用で鍵のトラブ  
ルを解消できます。独立当初、  
白井氏は中古車販売店を回り、  
新規顧客を増やしたり、大手の  
カギのトラブル専門サイトと提  
携し、安定的に新規のトラブル  
に対応してきました。また、直  
接お客様が同社へ依頼できるよ  
う、独自のホームページも整え、  
大手経由に頼らないマーケット  
づくりにも注力してきました。

## 今後の目標は法人化と社員雇用

白井氏は2021年、中古車  
販売を行う渡部浩樹氏 (RAW  
タナベ・志太支部) の紹介で同  
友会に入会。「法人化し、社員  
を雇ってみたい」という夢を同規  
模の経営者と語りあえる同友会

は自分にとって大変有意義」と  
話します。とはいえ、現在は一  
人で全ての業務をこなしており  
「24時間対応するため、お風呂  
中も、睡眠時にも携帯電話を手  
放せませんし、家族旅行は県外  
に出ることが出来ません。また、  
同時に二つの依頼が入った場合、  
一つは断らざるを得ません」と  
話す白井氏。これらを改善し、  
家族とお客様の両方に満足して  
もらうには、法人化と社員の雇  
用が不可欠だと考えるように  
なったとのこと。実現に向  
けて現在、自宅から事務所を切  
り離して、焼津市内に新設する  
準備をしていると話してくれま  
した。

## ひとり親方から脱皮するために オフィス新設を計画

困った時の対応では、法外な  
値段を作業完了後に提示する業  
者がいますが、同社では事前に  
料金を提示し、お客様に納得し  
ていただいたうえで受託する姿  
勢を貫いています。また、独立  
志向の方が参入しやすい業種で  
すが、しっかりとした技術を  
持つて独立できるような訓練の  
場が近くにないため、同社が長  
年積み上げた技術とサービスを  
提供できるような講習の場所を  
新オフィスに作りたいと語る白  
井氏。次から次へと将来の計画

を語る姿に、生真面目でサービ  
ス精神も旺盛な白井氏ならきつ  
と夢を実現するはずだと確信し  
ました。

取材：吉田和弘氏

(吉田道明税理士事務所・志太支部)

渡部浩樹氏

(RAWタナベ・志太支部)

撮影：村松繁氏

(アイマーク㈱・志太支部)



日本車のカギであれば  
どのようなカギにも対応可能

## キーマン静岡

〒425-0046 焼津市三右衛門新田244-5

TEL : 054-689-1160

URL : <http://keyman-s.com>

設立 2017年4月

入会年月 2021年1月

事業内容 鍵のトラブル解決  
防犯対策施工

お客様のこだわりを、  
より良い住まいと暮らしの形で提案する！

(株)住まいと暮らし社  
代表取締役 鈴木真仁氏 (浜松支部)



鈴木 真仁氏

独立開業から10年となる(株)住まいと暮らし社を訪問、代表取締役鈴木真仁氏にお話を伺いました。事業内容は建築と不動産ですが、主に建築が主体とのこと。創業は個人事業として2011年1月にアパートの一室から開始。その後2013年1月に法人化後、現在の浜松市中区鴨江の事務所にて2017年10月に移転し今に至ります。事務所に一歩足を踏み入れると、そこには社長のこだわりのオフィスがあります。独立直後から決して順風満帆とは言えず、苦しい時もありながら、お客様のこだわりを聞きこんでより良い住まいと暮らしを形にして提供しようと頑張ってきたという鈴木氏の取り組みを伺いました。

### 大工であり職人だった父親への感謝

鈴木氏は地元の小中学校卒業後、浜松工業高等学校建築科へ進む。卒業後は地元建築会社に入社。最後の勤務先を9年勤め上げた後に独立しました。建築を志したのは父の思い出が深くかわっているとのこと。大工であり職人であった鈴木氏の父親が、幼少の時から鈴木氏を建築現場に連れて来ていたそうです。鈴木氏は「今でもはつきりと父親の大工仕



鈴木真仁氏 (右) とお父様

事の様子を覚えていた。幼稚園の時には現場で遊びながらも大工仕事のお手伝いをして記憶がある。と当時を振り返ります。小学校高学年時には、父親の仕事を手伝うことは当たり前であり、高校進学も建築科以外には考えも及ばなかったと言います。「今があるのは父の存在が大きく、心から感謝している」と語る鈴木氏。会社員時代には将来のビジョンを作り独立の意思を固めていたそうです。

### 同友会に入会し経営指針を見直し

2016年にスタッフ3人が事務所を退職。業績も苦しく厳しい現実がありました。このままではいけないと反省し、自己の確立等を模索している時に、江間省豪氏(アータマイン(株)・浜松支部)より同友会の話聞きセミナーに参加後、入会を決めました。経営指針と企業理念を再度見直し、スタッフとの意思疎通など見直しを進める一方、次なる仕事への展開を進めていったそうです。

### お客様と共に暮らしの形を夢の形へ変えていく会社

「色々な人に助けられて今の自分がある」との思いで頑張っている」と鈴木氏は独立当時を振り返ります。会社を退職する最終日に、独立祝いと社長が100万円を包み、頑張れと背中を押してくれました。また、お客様に退職の報告とお礼の挨拶をする中、あるお客様が「独立したなら仕事を一件頼む」と、まだ事業開始もしてない時から信用し仕事を頼んでくれたそうです。そんな経験から「お客様の信頼に応えるべき」と苦しい時でも頑張れたと言います。



お客様のこだわりを実現する自由度の高い家づくり

今後は個人のお客様も大切にしながら、法人のお客様にも信頼され仕事を頂けるように、B to CからB to Bへとシフトしていくことを考えていると話してくれました。

取材・記事：伊藤 正浩氏  
(南浜松ロード・マインドオアシス・浜松支部)

### (株)住まいと暮らし社

〒432-8023 浜松市中区鴨江3-69-15

TEL : 053-523-9711

URL : <https://sumaitokurashisy.com/>

創業 2011年

設立 2013年

社員数 正規1名 パート2名

入会年月 2019年11月

事業内容 建築、不動産

会員訪問記

お客様に寄り添う塗装業を目指して

Happy Life(株)  
代表取締役 渡邊 啓太氏 (伊東支部)



渡邊 啓太氏

伊東市で住宅塗装を営むHappy Life(株)代表取締役の渡邊啓太氏を訪問しました。  
**塗装業から保険業へ**  
20代の頃から塗装業の下積みを始め、現場作業に従事していたという渡邊氏。当時は漠然と働き、特別な目標もなく日々仕事をして

いたと振り返ります。そんな渡邊氏のターニングポイントとなったのは過酷な労働により体調を崩したことでした。過酷な現場仕事に限界を感じ、友人が保険業をしていて関係で保険営業の世界に飛び込みました。その後「自分にもっと出来ることがあるのでは」と2014年にハッピーライフを起

業。経営者の仲間に誘われて同友会の例会にオプザーバー参加した際、市川正樹氏(株)市川製茶・伊東支部)の話聞き、経営に対して真剣に考えるようになったと言います。また、色々な業種の経営者と接することで新しい考え方を学び、業種は違えど経営者としての取り組み方に刺激を受け、自身の働き方を考えるようになったそうです。その後、保険営業の一環でセミナーを開いて新たな顧客獲得に繋げるなど、同友会の学びを生かし様々なことに取り組むようになったと話してくれました。

再開 同友会への入会、塗装業の再開

市川氏の話に感銘を受け入会したものの、当時はまだ右も左も分からず手探り状態だったという渡邊氏。支部の仲間と学びあいながら、今後の経営の方向性を徐々に見出してきたと言います。この頃から体調もだんだんと良くなり、元々行っていた塗装業も再開、保険業と兼業していました。保険営業で培った営業力を活かし、塗装業の仕事も徐々に増えていきました。何か新しいことに挑戦したいと思いはじめたのもこの頃だったと言います。2021年に法人化し、保険業から塗装業へと本業をシフトしていきました。



女性の職人が活躍する現場

お客様に寄り添うために

現在当社では塗装や防水をメインにリフォーム全般を請け負っています。お客様に塗装のイメージを分かりやすく説明するため、またお客様自身が塗装後のイメージをしやすくするために、カラーシミュレーションのショールームをオープンしたり、女性の職人さんが現場で活躍したりと、地元他社では行っていない新たなことにチャレンジしているという渡邊氏。「ショールームは顧客満足度を上げるために始めた工夫のひとつ。まだ試行錯誤の段階ではあるが、よりお客様に寄り添うかたちで塗装業を営んでいきたい」と今後の意気込みを語ってくれました。

取材・記事：鈴木将大氏  
(南東亜電気工業・伊東支部)

**Happy Life(株)**  
〒414-0052 伊東市十足618-126  
TEL：0557-48-7840  
設立 2014年  
社員数 4名  
入会年月 2016年2月  
事業内容 住宅塗装

メインテーマ  
時代激変の今こそ、  
自らの変革のチャンス！  
～すべては自分の意志が決める～

日時 11月19日(金) 13:30開会～17:30閉会予定

※参加方法(会場参加・ZOOM参加可)、記念講演、分科会内容の詳細は、同封案内をご確認ください

フォーラムは経営実践に繋げる最高の学びの場～会員50%参加目標～

今年の全県フォーラムは、すべての会員が「同友会に入ってよかった」と実感できる機会となるよう、過去の参加数を大きく超える会員50%の参加目標を掲げています。

記念講演と8つの分科会を設営します。「企業・地域・同友会・フリー」の4つのカテゴリーで、参加する会員が多くの学びを得られる分科会となっています。

フォーラムは支部を越える交流の場であり、経営実践に繋げる最高の学びの場です！

11月19日(金)、ぜひご予約ください！

全県経営フォーラム実行委員会の皆様 (敬称略)	
実行委員長	宇佐美健介 (県副代表理事)
副実行委員長	松葉秀介 (県代表理事) 山崎かおり (県副代表理事)
県理事	越膳 徹 (沼津支部長) 遠藤健正 (中遠支部長) 今野英明 (県政策委員長) 渡邊日真 (県青年部会長)
伊東	杉山拓也 三浦大輔
御殿場	益山卓哉 長田祐馬
三島	増田隼人 古川一郎
沼津	鈴木憲介 上野祥行
富士	若月厚志 山田冬人
富士宮	稲原 研 中村 仁
静岡	久高洋司 長澤宗範 三木清夫 宮澤 学
志太	宮本 浩 水野芳康
榛南	中川泰典 田中有行
中遠	戸田正人
浜松	秋山英正 江間省吾

静岡同友会 2021年上期景況調査  
HP・e.doyuより集計冊子を配信しています



2021年5月から6月にかけて実施した「会員企業の景況調査」では、405社の会員の皆様からご回答を頂きました。ご協力いただき、ありがとうございました。県政策委員会と静岡大学先生方のもと集計データをまとめた冊子が左のQRコードよりご覧頂けます。(HP・e-doyu掲示板からもアクセスできます)※以下本文より結果を一部抜粋。

全体：回復基調の日本経済～「次」に向けた改革のステップを

製造業：原材料価格の高騰と供給不足がコロナ脱出の足かせに

建設業：現在の業況判断はプラス値も先行きは景気後退を予測

今後は「45.5%の影響なし」グループの動向に注目

流通・卸小売業：お客様は待っていても来てくれない

今こそ自社の強みを発信して中小企業のファンづくりを始めよう

サービス業：他の業種と比較して売上高・経常利益はよい傾向にあり直近はプラスに転じる。

DXなど積極的投資に向かいたい。

景況調査集計冊子

【項目】①日本経済動向、②静岡県経済動向、③調査結果概要、④業種別景気動向、⑤地域別景気動向、⑥規模別景気動向、⑦【特別調査】 i. コロナ禍による社会変化への対応について、 ii. 具体的な取り組みの内容・検討していること iii. 国・県行政に望む企業支援について

# 就労体験実習のリアルを深掘り!

## 県障がい者問題委員会 関係機関との意見交換会

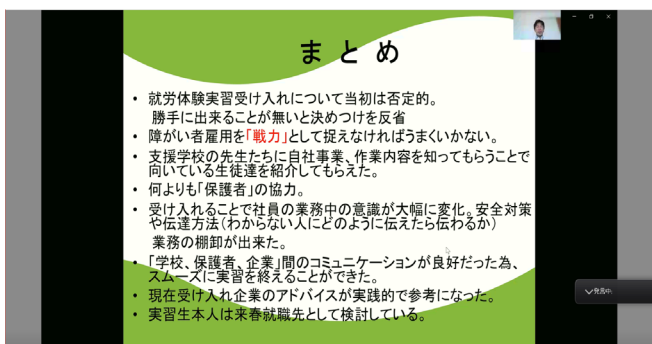
特別支援学校や障がい者支援機関などの関係機関と会員で障がいへの理解を深め合うことを目的に毎年開催している意見交換会。7月16日(金)にZOOMで開催し、計40名が参加しました。今年度は「就労体験実習のリアルを深掘り!」をテーマに障がい者実習生を受け入れた企業・送り出した学校よりそれぞれミニ報告を行いました。実習生を受け入れた会員企業の報告では、**箕成頼氏(㈱アサギリ・富士宮支部)**が「最初は自社では任せられる仕事がないのではと受け入れに否定的だったが、障がい者を『戦力』と捉え、特性を活かしていくこと、保護者や学校と密にコミュニケーションをとることで良い実習になった」と話しました。続いて**県立富士特別支援学校 富士宮分校 長田翔太**教諭より、学校としての実習の目的や生徒の事例紹介をして頂きました。1年生は職種の理解、2年生は適正を見極めるため、3年生は進路決定を目的に実習を行っており、「実習先選択や進路決定においては本人の自己決定を大切にしている」とのお話がありました。その後実習をテーマにグループ討論を行い、会員企業からは「障がい者は得意不得意の差が大きいが、ゆっくりと出来ることを増やしていくことで戦力になる」と、学校からは「企業側が障がい者と触れ合う機



西舩 亮貴委員長

会には少ない。学校見学などに来て実際に生徒の様子を見てもらえれば出来ることたくさんあると分かる」などの意見が交わされました。最後に西舩亮貴委員長が「今回出た意見を活かしながら、今後も委員会活動を通して障がい者理解を促進し、実習の受け入れ企業や障がい者雇用に取り組み企業を増やしていきたい」との言葉で締めくくりました。

今回は少ない。学校見学などに来て実際に生徒の様子を見てもらえれば出来ることたくさんあると分かる」などの意見が交わされました。最後に西舩亮貴委員長が「今回出た意見を活かしながら、今後も委員会活動を通して障がい者理解を促進し、実習の受け入れ企業や障がい者雇用に取り組み企業を増やしていきたい」との言葉で締めくくりました。



箕成頼氏の報告資料より

- ・就労体験実習受け入れについて当初は否定的。勝手に出来ることが無いと決めつけを反省
- ・障がい者雇用を「戦力」として捉えなければうまくいかない。
- ・支援学校の先生たちに自社事業、作業内容を知ってもらうことで向いている生徒達を紹介してもらった。
- ・何よりも「保護者」の協力。
- ・受け入れることで社員の業務中の意識が大幅に変化。安全対策や伝達方法(わからない人にどのように伝えたら伝わるか)業務の棚卸が出来た。
- ・「学校、保護者、企業」間のコミュニケーションが良好だった為、スムーズに実習を終えることができた。
- ・現在受け入れ企業のアドバイスが実践的で参考になった。
- ・実習生本人は来春就職先として検討している。

### 7月イントロセミナー

人と地域の創造力を高め、  
未来を幸せにする  
〜ビジョンと仲間とともに、  
新たな経営のカタチ〜

7月30日(金) 同友会会議室&ZOOM



津賀由布子氏の報告資料より「ビレッジ構想」

か話し合いました。次回8月27日(金)のイントロセミナーは、田中利明氏(㈱T・プランツ・志太支部)が報告します。ぜひご参加ください!

### 三島例会グループ長研修

グループ長研修から  
同友会での学び方を学ぶ

7月26日(月) ZOOM



中村 佐和子氏

2021年度1回目のグループ長研修を三島例会として開催し、6支部から20名が参加しました。宮田博文例会企画委員長(㈱ミヤタ印刷・静岡支部)によるグループ長研修の後、中村佐和子氏(㈱フラワースパークス・静岡支部)がコロナ禍で自社の理念を見直し、社員と共に取り組んだ新事業を報告しました。再度グループ討論のポイントを宮田委員長から伝えられた後、参加者はZOOM上で4つのグループに分かれてグループ討論(バズ)を計3回行いました。事後アンケートでは「話の振り方やまとめ方の課題を見つけれられた」「繰り返し実践し改善したい」との感想があり、グループ長の役割の重要性やグループ討論で得られる学びを再確認する機会となりました。次回は10月20日(水)に沼津例会として開催します。各支部例会や自社でのミーティングでの実践に加え、11月19日(金)の全県経営フォーラムに向け、ぜひ多くの方にご参加いただきますようお願いいたします!

8月 16日(月)	障がい者問題委員会 (18:00 ZOOM)
17日(火)	県共育委員会 (18:30 ZOOM)
18日(水)	志太例会 (18:30 藤枝グラウンドボウル)
19日(木)	榛南支部 (19:00 牧之原市商工会&ZOOM) 中遠例会 (19:00 総合健康福祉会館 (iプラザ) &ZOOM) 浜松例会 (19:00 緑の谷のごちそうテラスCocochi)
20日(金)	第18期創る会⑤ (19:00 ペガサート&ZOOM)
24日(火)	県例会企画委員会 (18:30 ZOOM)
26日(木)	富士例会 (19:00 富士市交流センター会議室&ZOOM) 県理事会 (15:00 同友会事務局&ZOOM)
27日(金)	会員経営者が語る「イントロセミナー～同友会と私～」 (19:00 同友会事務局&ZOOM) 県経済産業部との意見交換会 (14:00 同友会事務局&ZOOM)

9月 2日(木)	正副代表理事会 (15:00 同友会事務局&ZOOM)
3日(金)	第18期創る会⑥ (19:00 ペガサート&ZOOM) 富士宮例会 (19:00 志ほ川バイパス店&ZOOM)
7日(火)	県広報情報化委員会 (19:00 ZOOM)
8日(水)	御殿場例会 (19:00 エピ・スクエア&ZOOM)
9日(木)	中同協・青年経営者全国交流会from岐阜 (13:00 オンライン)
13日(月)	県広報情報化委員会主催 WEBマーケティング勉強会 (19:00 ZOOM)
14日(火)	静岡例会 (19:00 ペガサート&ZOOM)
15日(水)	伊東例会 (19:00 伊東商工会議所&ZOOM) 志太例会 (19:00 藤枝市文化センター&ZOOM) 沼津例会 (19:00 プラサヴェルデ&ZOOM)

《 あなたのスケジュールノートに  
必要事項をご記入ください 》



### 新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1066名

氏名	社名・事業	所属支部	紹介者
さいとう ひろゆき 齋藤 寛之	(株)青葉式典社 葬祭業 (葬儀の請負並びに神佛具の販売)	御殿場	勝又 薫
さかきばら のりゆき 榊原 範之	(株)彩匠 水産卸業 (台湾及び中国等輸入活鰻の取り扱い、国内活鰻の取り扱い、各地区どんぶり屋及び各地区問屋への販売)	志太	鈴木 雅芳

※新会員の写真はe.doyu「ユーザ名簿」に掲載します。e.doyuからのご確認をお願い致します。

## 新会員さんこんにちは!

### 志太支部 新入会員 山晃運輸(株)を訪問!

今月は鷺坂俊博氏 (山晃運輸(株)・志太支部) をご紹介いたします。同社は藤枝市岡部で一般貨物を扱う物流業。運送先は北海道から九州まであります。同友会へは同業の松葉秀介氏 (松葉倉庫(株)・志太支部) の紹介で入会しました。現在、専務取締役の鷺坂氏。「自社をよりよくするために経営のことを学びたい。異業種の経営者が集まる同友会では、事業も組織の大きさも異なるが、それぞれの目線で経営のことを話せる仲間がいることが魅力」と話してくれました。

訪問：吉田 和弘氏 (吉田道明税理士事務所・志太支部)  
田中 利明氏 (株)T・プランツ・志太支部



鷺坂俊博氏 (中央)

8月は2名入会、会員数は1066名となりました。皆様ぜひ同友会にお知り合いの経営者・後継者の方をご紹介ください!